

## 相次ぐ物価上昇も影響？ 利用者昨年同比140%増

この夏は、新たに忌部小学校も加わり12の小・中学校などの305世帯、1,083人家族から申し込みがありました。コロナ禍の長期化や食品など相次ぐ物価上昇も影響してか、夏休みの「あったか元気便」の利用は昨年より約4割増えました。

6日がかりの食品の仕分けやパッキング作業には、延べ237人のボランティア、スタッフが参加。酷暑、大雨とコロナ感染の広がりの中約3.7トンの食品を届けることができました。



北高1年生、2年生が連日参加

19日のいきいきプラザでは、北高生9人がパッキングに参加しました。2年生の石川未来さんは「授業でフードバンクの話聞いたことはあったが、参加してみて教科書ではわからない、いろいろな方の暮らしの事情などがわかり、いい機会になりました。」と感想を述べていました。

## 上口福社会から、朝どれ野菜がたくさん届きました

引き渡し利用日の15日午前中、(社福)上口福社会から軽ワゴン車いっぱいに乗せた朝どれの茄子、ジャガイモ、ピーマン、きくらげ、なめこなどが届きました。

同法人の皆さんが玉湯町の農園で丹精込めた作品の数々を持ち込んでいただきました。

同法人の三浦秀範理事長からは、「私たちも同じような目的で事業を行っています。ぜひ、これからも取り組みに協力したい」と励ましもいただきました。



## 13の公民館をはじめ50団体・企業から、 お米や食品が届きました



今年の夏休み便では、市内の13の公民館でフードドライブ(食品の持ち寄り)を取り組んでいただきました。公民館だよりなどで地区の住民に呼びかけ寄せられたものです。フードドライブ用の青いコンテナのなかには、レトルト食品やインスタント食品がたくさん詰められ手渡されました。また、農村地域の公民館からは、たくさんのお米を寄せていただきました。

このほかにも、企業・団体から約1トン(お米をのぞく)のフードドライブ食品が寄せられました。



## 食品購入費用の確保にご協力を クラウドファンディングを開始

フードバンクしまねあったか元気便は、利用者増の中、これまで通り安定した食品の提供ができるよう食品購入費用の資金確保のため、クラウドファンディングで寄付金を広く皆さんから募集させていただくことにいたしました。

このクラウドファンディングは、島根県が管理、運用する「しまね社会貢献基金」を通じて取り組むものです。個人の場合、2千円以上の寄付金は、所得税、住民税の控除が受けられます。また、法人の場合は「全額損金算入」が認められます。募集期間は、8月1日～8月31日まで。詳しくは、「島根いきいき広場 クラウドファンディング」で検索してください。



## 更なる広がりをめざして... NPO法人設立にむけ総会を開きました

11日、フードバンクしまねあったか元気便の特定非営利活動法人設立総会が開かれました。設立趣旨書では、「松江市内のすべての小中学校での取り組みをめざす」とともに、「全県への広がり」を視野にした取り組みをすすめ、利用者からも、地域からも「より信頼される組織」として更なる広がりをめざします。



## こんなメッセージをいただきました

困った時に頼れる場があることで、安心感を感じることができ大変ありがたいです。以前利用させていただいた際も皆様にとっても温かく接していただき、涙が出ました。本当にありがとうございます。

宅配していただいていたのですが、中に箱詰めしてくださった方からのメッセージがあり、読むと笑顔になる内容や涙が出そうになったり…。元気になる言葉を頂いて励まされました。いつもありがとうございます。

たくさん食べるようになり、買って買って追いつかないと思っていた矢先に、このような活動があることを知りました。最近シングルマザーになり、子ども食堂とかはテレビでよく見ていましたが、松江にあるのかもよく情報がないうち、学校から手紙が届き、何が届くのだろうと楽しみが増えました。

以前も何度か送っていただきとても助かりました。まだまだコロナ禍の影響もあり収入面でも厳しいこともあり、子供達もお米をよく食べるので、この制度には本当に助けられています。

春休み前にたくさんの食材が届き、その中でも5キロのお米が2つも入っていました。有難くいただきました。そのほか、生理用品などもありました。こちらに寄り添ってくださったものを入れていただきとても感謝しています。

毎年お世話になり、本当に感謝しています。なるべく節約し、贅沢な暮らしはしていないのですが、医療費や学費、生活費と何かと出費にため息ばかりです。そんな中あったか便が届くとほっこりしてじーんと涙…。有難さに感動です。

過去に2回+牛乳を送って頂きました。マンネリ化せず、普段使用している物や初めて使用する物含め沢山の品に親子でびっくりしていました。企業やボランティアの方の心遣いを含め感謝でいっぱいです。前回の生理用品は本当に女性として助かりました。

このような取り組みがあることを知らなかったので申し込ませていただきました。小学生になり食べる量が増えたこと、栄養面でも長期休みの給食がないことへの不安がありました。素敵な取り組みに感謝致します。



## 募金目標50万円！オリジナル「募金箱」ができました！



元気便のオリジナル募金箱が出来上がりました。あったか元気便の募金は、食品の購入費用や宅配料、通信費など、直接利用者に役立つ費用を賄うために使用させていただいています。あなたの職場や事務所の窓口、お知り合いのお店に、元気便のオリジナル募金箱を置いてください。詳しくは、事務局 ☎0852-67-3088 まで

## フードドライブにご協力ありがとうございました

秋鹿公民館、忌部公民館、朝日公民館、大野公民館、古志原公民館、雑賀公民館、白湯公民館、城北公民館、城西公民館、津田公民館、古江公民館、法吉公民館、八雲公民館、松江土建、第一生命、リコージャパン島根、キワニス松江クラブ、北陽警備保障、新婦人松江支部、四つ葉福祉会、三栄ジャンボグループ、松江保健生協、生協病院、労協しまね事業団、アインズニューヨーク、ティーエスアルフレッサ、ラッシュ、JP 労組松江支部、ヤマサキ、パンプー、島根県労働者福祉協議会、連合島根、連合島根東部地協、中国労働金庫、こくみん共済 COOP、中電ユニオン松江支部、全農林労働組合松江分会、松江市職員ユニオン、中国労働金庫労働組合島根支部松江分会、PID 労組キャパシタ松江支部、JA しまね本店、JA しまねくにびき地区本部、JA 島根中央会、JA 島根厚生連、JA 共済連島根、JA 全農島根事務所、JA 島根電算センター、島根県農業信用基金協会、高浜印刷、地域つながりセンター（敬称略、順不同）